

ASEAN・インド月報

(2017 年 1 月)

目 次

■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

■その他のアジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

8

■アジア主要国・地域の主要経済指標比較

11

1. インドネシア

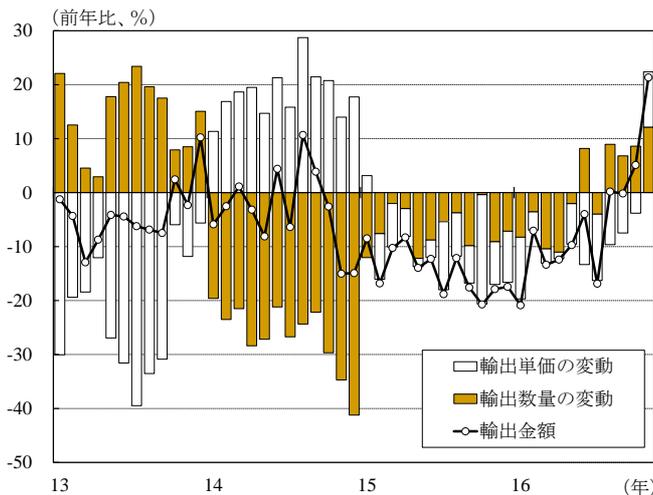
昨年11月の輸出は前年比+21.3%と約6年ぶりの高い伸び

昨年11月の輸出は前年比+21.3%と前月の同+5.1%から加速し、2010年12月以来、約6年ぶりとなる高い伸びを示した。輸出数量は昨年半ばから下げ止まりから増加に転じていたが、加えて資源を中心に輸出単価も2015年1月以来の上昇に転じたことが輸出金額を押し上げた。もともと、同時に輸入も主に単価上昇の影響を受けて増加ペースが加速しており、貿易黒字の一方向的な拡大に繋がる可能性は低いとみられる。

大手格付け会社 Fitch はインドネシアの信用格付け見通しをポジティブに引上げ

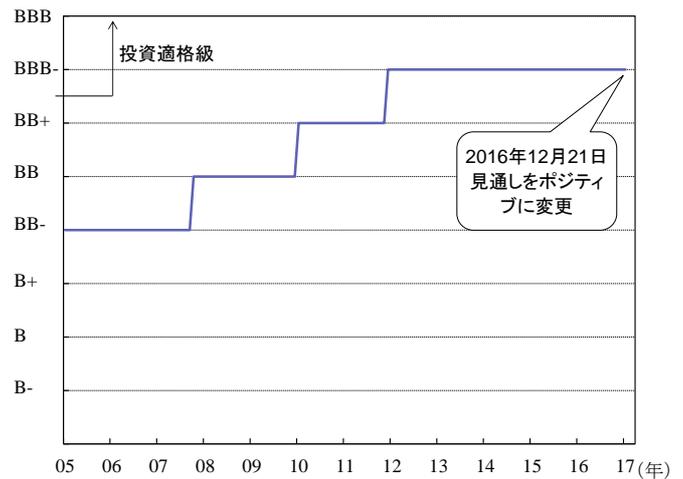
昨年12月21日、大手格付け会社Fitch（フィッチ）は、インドネシアの信用格付け見通しを従来の安定的からポジティブに引き上げた。信用格付け自体はBBB-で据え置いている。同社は今回の格付け見通しの変更を、2015年9月以降の政府の構造改革が事業環境を次第に改善させており、中期的な成長見通しを支える見込みであることを受けてのもの、と説明している。

図表 1：輸出金額の変動要因



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：Fitch のインドネシアの信用格付け



(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドネシアの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	890	862									
人口(100万人)	252.2	255.5	258.7								
1人あたりGDP(ドル)	3,531	3,374									
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.0)	(4.8)		(4.9)	(5.2)	(5.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.7)	(4.8)		(4.2)	(5.0)	(5.2)		(0.6)	(▲2.7)		
国内自動車販売(台)	1,208,019	1,013,291		267,304	264,826	250,727		92,543	91,990	99,934	
(前年比、%)	(▲1.8)	(▲16.1)		(▲5.3)	(8.9)	(4.8)		(▲0.5)	(4.1)	(14.9)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(3.5)	(4.3)	(3.5)	(3.0)	(3.3)	(3.1)	(3.3)	(3.6)	(3.0)
輸出(FOB)(100万ドル)	175,980	158,479		33,603	35,965	34,848		12,569	12,743	13,495	
(前年比、%)	(▲3.6)	(▲9.9)		(▲14.0)	(▲8.7)	(▲5.3)		(▲0.2)	(5.1)	(21.3)	
輸入(CIF)(100万ドル)	178,179	151,793		31,944	34,050	32,700		11,298	11,507	12,658	
(前年比、%)	(▲4.5)	(▲14.8)		(▲13.0)	(▲8.5)	(▲3.9)		(▲2.3)	(3.6)	(9.9)	
貿易収支(100万ドル)	▲2,199	6,686		1,658	1,915	2,148		1,271	1,235	838	
経常収支(100万ドル)	▲27,510	▲17,586		▲4,766	▲4,995	▲4,493					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	108,836	103,268		104,444	106,477	112,357		112,357	111,846	108,491	
BI金利◎	7.75	7.50		6.75	6.50						
7日物リバースレポレート◎	NA	6.25	4.75	5.50	5.25	5.00	4.75	5.00	4.75	4.75	4.75
為替(ルピア/ドル)*	11,868	13,390	13,306	13,531	13,312	13,133	13,249	13,116	13,018	13,319	13,411
株価指数◎	5,226.9	4,593.0	5,296.7	4,845.4	5,016.6	5,364.8	5,296.7	5,364.8	5,422.5	5,148.9	5,296.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。政策金利は2016年8月19日から『7日物リバースレポレート』に変更。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

2. マレーシア

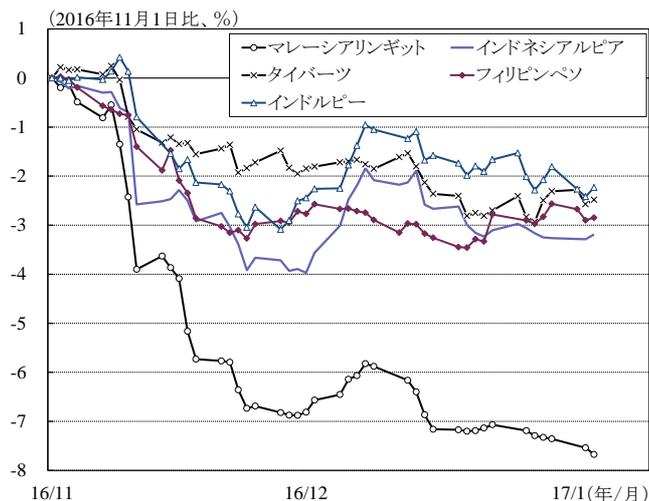
外国為替管理の新制度を受けてもリンギット安の流れは変わらず

昨年11月8日の米大統領選後のドル高の流れを受けてASEAN主要国・インド通貨は軒並み大きく下落したが、マレーシアリンギットの下落幅は11月初対比で▲8%程度と、周辺国通貨と比較して大きさが際立つ。通貨安阻止を目的に12月2日に発表した外国為替に係る新制度の導入後も、下落基調に歯止めが掛かっていない。背景には、米金利上昇に加え、同国の低水準にある外貨準備高など相対的な対外バランスの脆弱さなどが影響しているとみられる。

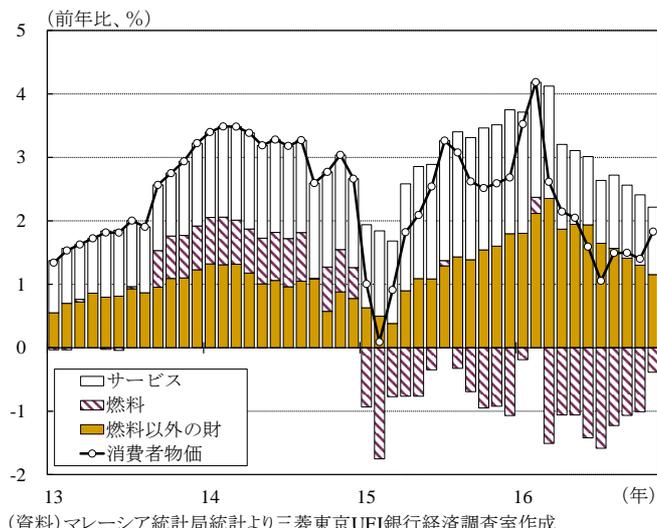
昨年11月の消費者物価は前年比+1.8%と引き続き低い伸び

昨年11月の消費者物価は前年比+1.8%と10月の同+1.4%からは加速したものの、引き続き低い伸びに止まった。内訳を見ると、原油価格の上昇や昨年の低い燃料小売価格のベース効果剥落によって燃料のマイナス寄与が大きく縮小したものの、軟調な経済成長を背景とした幅広い財・サービスの需給緩和が、抑制的な物価上昇ペースをもたらしている。

図表1：ASEAN主要国・インド通貨の対ドル相場



図表2：消費者物価の推移



マレーシアの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	338	297									
人口(100万人)	30.3	31.0									
1人あたりGDP(ドル)	10,797	10,797									
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(5.0)		(4.2)	(4.0)	(4.3)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(5.2)	(4.7)		(2.8)	(3.6)	(3.9)		(3.1)	(4.2)		
自動車販売台数(台)	666,487	666,770		131,267	144,204	142,870		48,087	47,879	49,085	
(前年比、%)	(1.6)	(0.0)		(▲22.0)	(▲6.3)	(▲12.5)		(▲5.9)	(▲14.2)	(▲12.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.1)	(2.1)		(3.4)	(1.9)	(1.3)		(1.5)	(1.4)	(1.8)	
輸出(FOB)(100万ドル)	233,946	199,188		44,187	46,838	48,229		16,551	16,579		
(前年比、%)	(2.5)	(▲14.9)		(▲11.6)	(▲7.2)	(▲2.2)		(1.6)	(▲6.9)		
輸入(CIF)(100万ドル)	208,868	176,035		38,435	42,352	43,802		14,711	14,242		
(前年比、%)	(1.4)	(▲15.7)		(▲14.0)	(▲6.2)	(▲0.2)		(4.7)	(▲4.8)		
貿易収支(100万ドル)	25,078	23,153		5,752	4,486	4,427		1,839	2,338		
経常収支(100万ドル)	14,848	8,960		1,201	470	1,480					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	114,572	93,979		95,609	95,841	96,138		96,138	96,208	94,737	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.86	3.84	3.41	3.71	3.65	3.40	3.41	3.40	3.40	3.41	3.41
為替(リンギット/ドル)*	3.2726	3.9050	4.1452	4.1962	4.0081	4.0518	4.3246	4.1105	4.1736	4.3388	4.4614
株価指数◎	1,761.3	1,692.5	1,641.7	1,717.6	1,654.1	1,652.6	1,641.7	1,652.6	1,672.5	1,619.1	1,641.7

(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料) マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

3. フィリピン

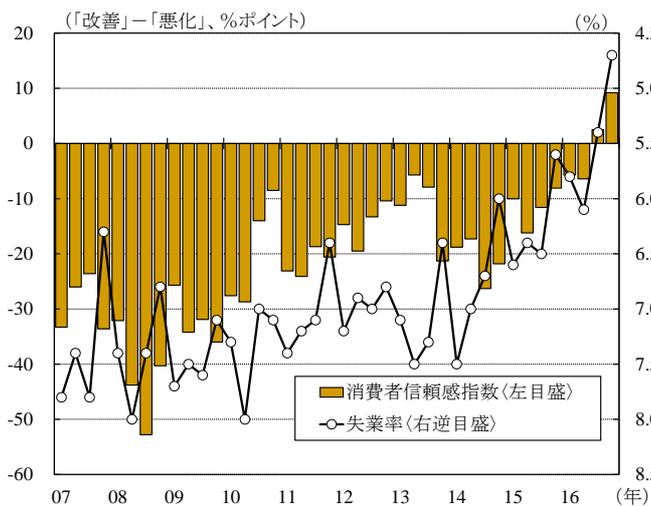
昨年 10-12 月期の消費者信頼感指数は過去最高を更新

昨年10-12月期の消費者信頼感指数は9.2%ポイントと2期連続でプラスとなり過去最高を更新した。10月の失業率が4.7%まで低下するなど雇用・所得環境の改善が続いているほか、治安改善への期待などが指数の改善に繋がったとみられる。高額商品に対する購買意欲も根強く、当面、個人消費の堅調持続が見込まれる。

昨年 12 月の消費者物価上昇率は前年比+2.6%へ加速

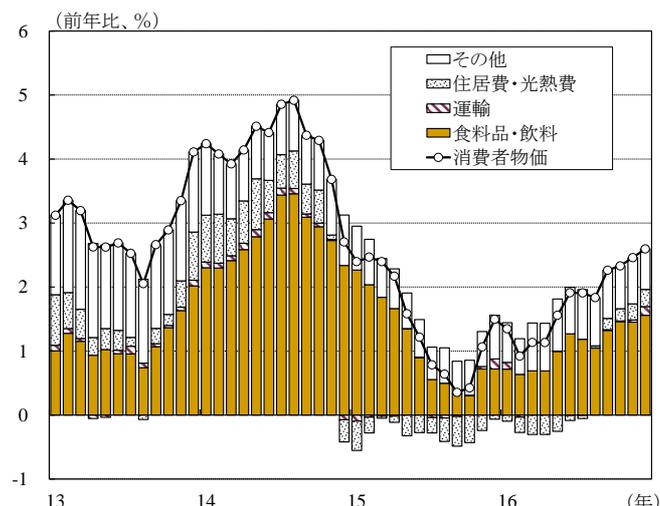
昨年12月の消費者物価上昇率は、前年比+2.6%と約2年ぶりの水準まで加速した。内訳をみると、全体の4割を占める食品・飲料（除くアルコール）が同+3.6%と高い伸びが続いているほか、石油製品の価格上昇の影響で運輸も同+1.9%へ加速した。2016年通年では同+1.8%と中銀のインフレ目標（+2.0～+4.0%）を下回った。中銀は2017年～2020年の目標を引き続き前年比+2%～同+4%としている。

図表 1：消費者信頼感指数と失業率の推移



(資料) フィリピン中央銀行、統計庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：消費者物価の推移



(資料) フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	285	292									
人口(100万人)	99.9	101.6									
1人あたりGDP(ドル)	2,852	2,880									
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.2)	(5.9)		(6.8)	(7.0)	(7.1)					
製造業生産指数(前年比、%)	(7.3)	(2.5)		(18.2)	(9.0)	(11.1)		(9.2)	(8.3)		
国内自動車販売(台)	270,312	323,210		76,473	91,007	93,890		31,451	31,132	32,966	
(前年比、%)	(27.1)	(19.6)		(21.6)	(32.7)	(25.5)		(16.2)	(8.6)	(22.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.2)	(1.4)	(1.8)	(1.1)	(1.5)	(2.0)	(2.5)	(2.3)	(2.3)	(2.5)	(2.6)
輸出(FOB)(100万ドル)	62,102	58,827		13,109	13,723	14,858		5,211	4,758		
(前年比、%)	(9.5)	(▲5.3)		(▲8.4)	(▲6.6)	(▲3.9)		(5.1)	(3.7)		
輸入(CIF)(100万ドル)	65,398	71,067		18,597	20,149	20,759		7,101	6,921		
(前年比、%)	(4.8)	(8.7)		(8.8)	(27.3)	(7.7)		(13.5)	(5.9)		
貿易収支(100万ドル)	▲ 3,296	▲ 12,240		▲ 5,488	▲ 6,426	▲ 5,900		▲ 1,890	▲ 2,163		
経常収支(100万ドル)	10,756	7,694		598	43	979					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	72,057	73,964	73,786	75,212	76,948	77,832	73,786	77,832	76,977	74,049	73,786
TBレート金利 ◎	1.42	1.84	1.56	1.47	1.59	1.32	1.56	1.32	1.28	1.48	1.56
為替(ペソ/ドル)*	44.40	45.50	47.49	47.29	46.52	47.06	49.11	47.43	48.35	49.16	49.82
株価指数 ◎	7,230.6	6,952.1	6,840.6	7,262.3	7,796.3	7,629.7	6,840.6	7,629.7	7,404.8	6,781.2	6,840.6

(注)*: 期中平均値、◎: 期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料) フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

4. シンガポール

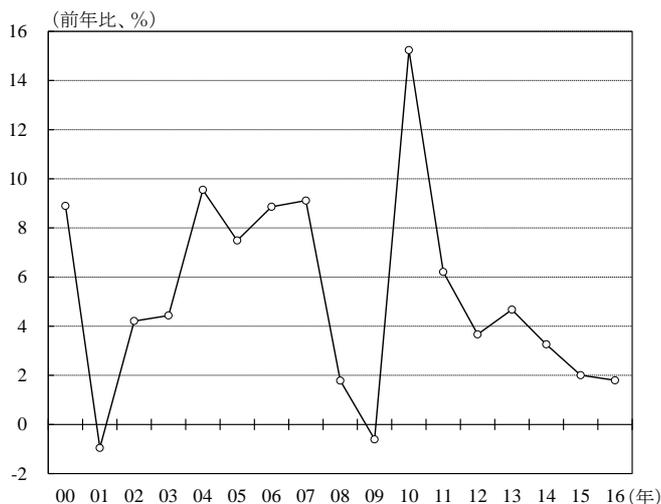
昨年 10-12 月期の実質 GDP は前期から小幅改善も依然として低成長の域

昨年10-12月期の実質GDP（速報値）は前年比+1.8%と7-9月期の同+1.2%から幾分改善したものの引き続き低成長の域にある。業種別には、エレクトロニクスや医薬を中心に製造業が同+6.5%と増勢を強めたが、民間建設需要低迷によって建設業が2四半期連続のマイナス成長となったほか、サービス業も同+0.6%と7-9月期の同+0.3%に続き低調であった。2016年通年の成長率は同+1.8%と2015年の同+2.0%から更に低下し、グローバル金融危機以降の最低を3年連続で更新している。

昨年 7-9 月期の雇用者数は 6 四半期ぶりに減少

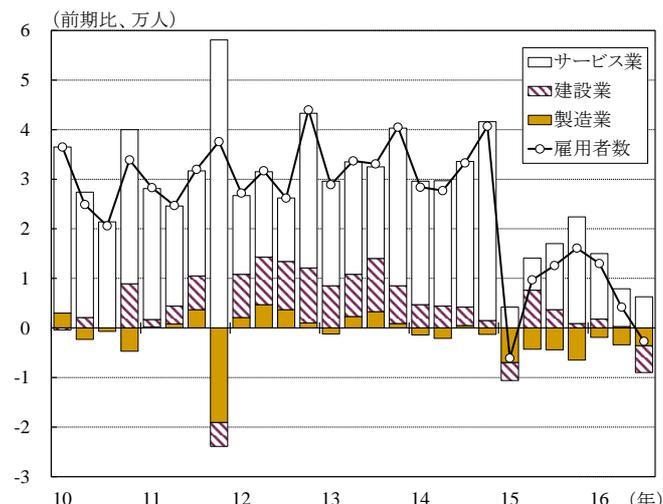
昨年7-9月期の雇用者数は367.1万人、前期比▲0.3万人と、6四半期ぶりの減少となった。サービス業の雇用増加数が同+0.8万人へ縮小する中、製造業が8四半期連続の減少、建設業も6四半期ぶりの減少に転じている。景気減速に伴う労働需要の弱さが確認された一方、外国人労働者の流入規制強化や国内の生産年齢人口の伸びの鈍化を受けて失業率は2.1%と低位で安定しており、引き続き賃金には上昇圧力が掛かり易い状況にある。

図表 1：実質 GDP の推移



(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：業種別に見た雇用者数の推移



(資料)シンガポール人材開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	306	293									
人口(100万人)	5.47	5.54	5.61								
1人あたりGDP(ドル)	56,000	52,897									
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.3)	(2.0)	(1.8)	(2.1)	(2.1)	(1.2)	(1.8)				
製造業生産指数(前年比、%)	(2.7)	(▲5.1)		(▲0.4)	(1.5)	(1.7)		(7.6)	(1.3)	(11.9)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(0.3)	(4.6)		(2.5)	(1.9)	(1.2)		(1.8)	(1.7)		
消費者物価指数(前年比、%)	(1.0)	(▲0.5)		(▲0.8)	(▲0.9)	(▲0.4)		(▲0.2)	(▲0.1)	(0.0)	
輸出(FOB)(100万ドル)	513,248	476,285		105,309	114,543	114,774		39,236	38,500	40,225	
(前年比、%)	(0.8)	(▲7.2)		(▲11.6)	(▲4.7)	(▲3.6)		(▲1.8)	(▲9.2)	(8.2)	
輸入(CIF)(100万ドル)	463,779	407,768		91,537	97,479	96,970		32,327	32,869	35,301	
(前年比、%)	(▲0.6)	(▲12.1)		(▲7.4)	(▲6.7)	(▲6.7)		(▲6.2)	(▲6.1)	(9.4)	
貿易収支(100万ドル)	49,469	68,517		13,772	17,064	17,804		6,909	5,632	4,924	
経常収支(100万ドル)	67,807	79,633		19,101	22,377	24,667					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	256,643	247,534		246,330	248,652	253,195		253,195	251,152		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	0.46	1.19	0.97	1.06	0.93	0.87	0.97	0.87	0.87	0.92	0.97
為替(Sドル/USドル)*	1.267	1.375	1.381	1.403	1.358	1.352	1.411	1.359	1.384	1.411	1.437
株価指数◎	3,365.2	2,882.7	2,880.8	2,840.9	2,840.9	2,869.5	2,880.8	2,869.5	2,813.9	2,905.2	2,880.8

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

5. タイ

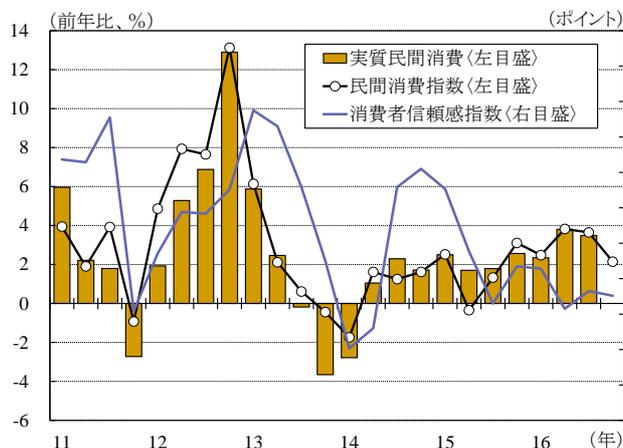
昨年11月の民間消費指数は前年比+1.3%へ減速

昨年11月の民間消費指数は前年比+1.3%と10月の同+2.9%から減速した。内訳をみると、耐久財、非耐久財ともにマイナス幅が拡大したほか、外国人来訪者数の減少を受け非居住者支出も2014年9月以来の前年割れとなった。但し、12月の消費者信頼感指数は73.7ポイントと3ヵ月ぶりに前月を上回り消費の減速に歯止めがかかることが見込まれる。

昨年11月の外国人来訪者数は前年比▲4.4%と約2年ぶりのマイナス

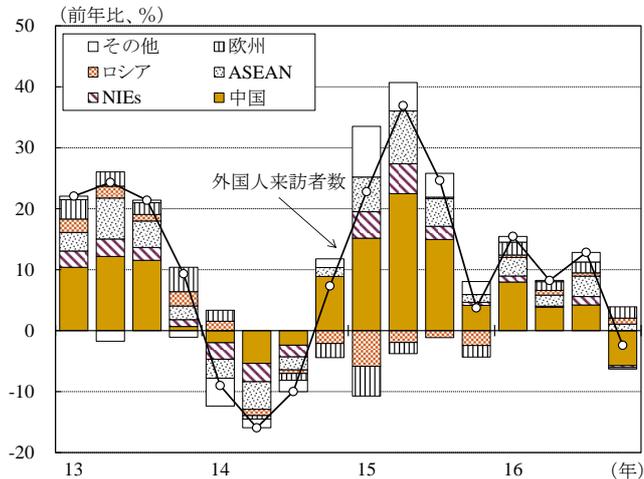
昨年11月の外国人来訪者数は、前年比▲4.4%の245.4万人と2014年9月以来約2年ぶりのマイナスとなった。国別にみると、全般的に伸びが鈍化した。特に全体の約3割を占める中国(同▲29.7%)の落ち込みが全体を押し下げた。政府が中国人を対象とした違法ツアー会社の摘発を強化していることが影響したとみられる。

図表1：民間消費と消費者信頼感指数の推移



(注)1.『実質民間消費』はGDPベース。
2. 直近の『民間消費指数』は10-11月期平均。
(資料)タイ国家経済社会開発局、中銀統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：外国人来訪者数の推移



(注)直近は11月まで。
(資料)タイ観光庁統計等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP (10億ドル)	407	399									
人口(100万人)	65.1	65.7									
1人あたりGDP (ドル)	6,244	6,075									
実質GDP成長率(前年比、%)	(0.8)	(2.8)	(3.2)	(3.5)	(3.2)						
製造業生産指数(前年比、%)	(▲5.2)	(0.3)	(▲0.9)	(1.7)	(▲0.3)		(1.1)	(▲0.0)	(3.8)		
民間消費指数(前年比、%)	(0.7)	(1.7)	(2.5)	(3.8)	(3.6)		(3.2)	(2.9)	(1.3)		
自動車販売台数(台)	881,832	799,632	181,560	187,070	187,895		63,641	60,634	64,771		
(前年比、%)	(▲33.7)	(▲9.3)	(▲8.2)	(9.2)	(1.7)		(2.9)	(▲10.7)	(▲15.3)		
消費者物価指数(前年比、%)	(1.9)	(▲0.9)	(0.2)	(▲0.5)	(0.3)	(0.3)	(0.7)	(0.4)	(0.3)	(0.6)	(1.1)
失業率(%)*	0.8	0.9	1.0	0.9	1.1	0.9	1.0	0.9	1.2	1.0	0.8
輸出(FOB) (100万ドル)	226,685	214,089	52,737	51,872	54,907		19,303	17,630	18,894		
(前年比、%)	(▲0.3)	(▲5.6)	(▲1.5)	(▲2.5)	(0.4)		(3.5)	(▲4.3)	(10.1)		
輸入(FOB) (100万ドル)	209,422	187,248	40,898	43,565	45,934		15,582	15,836	16,102		
(前年比、%)	(▲7.9)	(▲10.6)	(▲14.7)	(▲7.8)	(▲2.4)		(1.7)	(7.4)	(2.5)		
貿易収支(100万ドル)	17,263	26,841	11,839	8,307	8,973		3,721	1,794	2,791		
経常収支(100万ドル)	15,100	32,149	17,852	8,391	10,380		2,958	2,875	3,195		
資本収支(100万ドル)	▲16,103	▲17,102	▲300	▲3,062	▲9,096		▲4,296	▲3,086			
対外債務残高(100万ドル)◎	141,715	131,427	139,142	143,121	139,344		139,344	136,893			
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	151,253	151,266	166,157	168,978	172,131	173,961	166,157	173,961	173,944	168,904	166,157
翌日物レボ金利(%)*◎	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	32.48	34.26	35.29	35.64	35.26	34.83	35.42	34.73	35.07	35.37	35.79
株価指数◎	1,497.7	1,288.0	1,542.9	1,407.7	1,445.0	1,483.2	1,542.9	1,483.2	1,495.7	1,510.2	1,542.9

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値。
(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. ベトナム

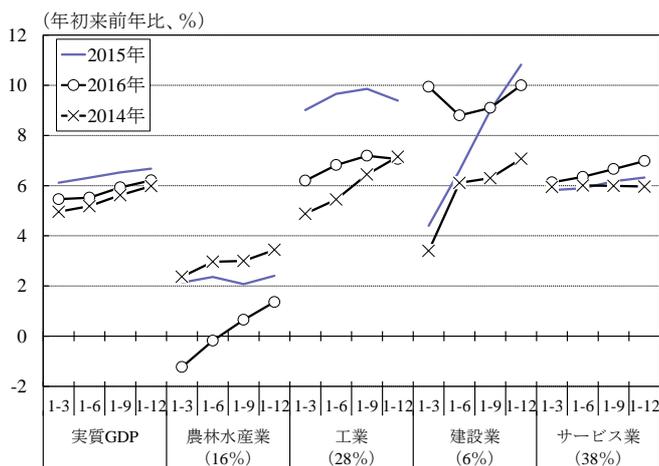
2016年の実質 GDP 成長率は前年比+6.2%へ鈍化

2016年の実質GDP成長率は前年比+6.2%と2015年の同+6.7%から鈍化し、政府の目標（同+6.7%）を下回った。産業別にみると、サービス業は同+7.0%（2015年：同+6.3%）へ加速したものの、鉱業部門の低迷で工業が同+7.1%（2015年：同+9.4%）へ鈍化、悪天候や水質汚染などの影響で農林水産業も同+1.4%と低い伸びにとどまった。

昨年12月の消費者物価上昇率は前年比+4.7%へ上昇

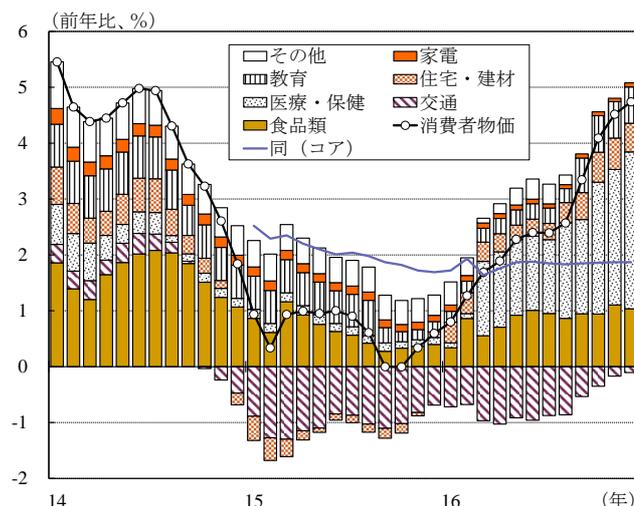
昨年12月の消費者物価上昇率は前年比+4.7%と2014年7月以来の高水準まで上昇した。品目別にみると、政府による医療費や教育費引き上げを背景に、医療・保険（同+55.7%）や教育（同+12.5%）の高い伸びが続いているほか、ガソリン価格上昇受け、交通もマイナス幅の縮小傾向が続いている。他方、コアインフレ率（変動の大きい食品や燃料、政府が価格を統制している医療や教育関連を除く）は同+1.9%と総じて安定を保っている。

図表1：実質 GDP の推移



(注) 年初来累計値。産業名下の () 内はGDPに占めるシェア(2015年)。(月期)
(資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価の推移



(資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	186	193	205								
人口(100万人)	90.7	91.7									
1人あたりGDP(ドル)	2,052	2,109									
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(6.7)	(6.2)	(5.5)	(5.8)	(6.6)	(6.7)				
鉱工業生産(前年比、%)	(7.6)	(9.8)	(7.5)	(7.4)	(7.1)	(7.1)	(8.2)	(7.6)	(7.0)	(7.4)	(7.8)
国内自動車販売(台)	135,774	208,548		56,239	67,393	69,290		24,130	24,439	26,295	
(前年比、%)	(40.4)	(53.6)		(37.7)	(32.5)	(30.8)		(25.3)	(27.4)	(25.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.1)	(0.6)	(2.7)	(1.3)	(2.2)	(2.8)	(4.4)	(3.3)	(4.1)	(4.5)	(4.7)
輸出(FOB)(100万ドル)	150,217	162,017	175,942	38,780	43,411	46,422	47,532	15,418	15,401	16,132	16,000
(前年比、%)	(13.8)	(7.9)	(8.6)	(6.6)	(5.1)	(9.3)	(13.5)	(12.0)	(7.6)	(16.3)	(16.9)
輸入(CIF)(100万ドル)	147,849	165,570	173,262	37,278	43,195	44,421	48,521	14,554	15,846	16,375	16,300
(前年比、%)	(12.0)	(12.0)	(4.6)	(▲4.4)	(2.6)	(4.1)	(16.1)	(5.8)	(14.4)	(19.6)	(14.4)
貿易収支(100万ドル)	2,368	▲ 3,554	2,680	1,503	216	2,001	▲ 988	864	▲ 445	▲ 243	▲ 300
経常収支(100万ドル)	9,359	906									
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	34,189	28,250		31,618	34,988	37,624		37,624			
リファイナンスレイト ◎	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ドン/ドル)*	21,199	21,923	22,365	22,343	22,321	22,302	22,498	22,304	22,312	22,464	22,718
株価指数 ◎	545.63	579.03	664.87	561.22	632.26	685.73	664.87	685.73	675.80	665.07	664.87

(注)*印：期中平均値、◎印：期末値。

(資料) ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

7. インド

高額紙幣廃止を受けた混乱が続く、経済活動の停滞感強まる

昨年11月8日に発表された高額紙幣（500ルピー、1,000ルピー）の廃止に伴う経済活動の停滞が強まっている。貨幣流通量は12月に前年比▲40.0%と11月から更に落ち込みが深まったほか、製造業・サービス業PMIともに12月は経済活動の拡大・縮小の境目である50を下回った。乗用車や二輪車販売台数も主要メーカーの12月の販売速報によると大幅な前年割れが続いている模様だ。中銀は新紙幣の流通を急ピッチで進めているとみられるが、当面は高額消費を中心に経済活動の停滞が続くと予想される。

昨年11月の消費者物価は前年比+3.6%へ上昇ペースが鈍化

昨年11月の消費者物価上昇率は前年比+3.6%と、食品価格の軟調を背景に10月の同+4.2%から鈍化、2014年11月以来2年ぶりの低い水準となった。中銀は2017年3月までにインフレ率を同+5%以内に抑えろとの目標を掲げているが、達成が視野に入りつつある。

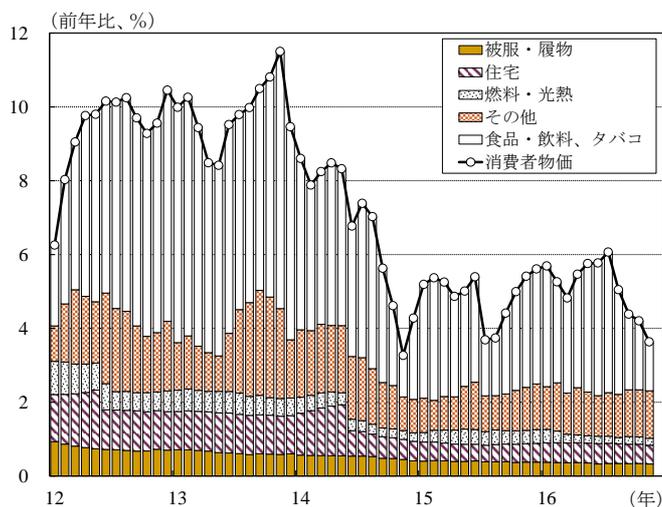
図表1：高額紙幣廃止前後の主な経済・金融指標

		2016年			
		9月	10月	11月	12月
貨幣流通量	(前年比、%)	15.2	17.2	▲23.6	▲40.0
銀行預金	(前年比、%)	12.0	9.8	15.3	15.2
銀行貸出	(前年比、%)	11.2	9.1	6.2	5.2
乗用車販売台数	(前年比、%)	16.3	7.4	▲10.2	-
二輪車販売台数	(前年比、%)	19.9	4.5	1.8	-
製造業PMI	(DI、ポイント)	52.1	54.4	52.3	49.6
サービス業PMI	(DI、ポイント)	52.0	54.5	46.7	46.8
ルピー相場	(ルピー/ドル)	66.61	66.78	68.84	67.92
10年物国債利回り	(%)	6.82	6.79	6.25	5.52

- (注) 1.『銀行預金』は、各月末時点に最も近い週末値。
 2.『銀行貸出』は商業銀行の信用残高。各月末時点に最も近い週末値。
 3.『ルピー相場』と『10年物国債利回り』は月末値。

(資料) インド自動車工業会、Bloomberg、インド準備銀行統計より
 三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価の推移



インドの主要経済指標

	13年度	14年度	15年度	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	1,865	2,042	2,073								
人口(100万人)	1,251	1,267	1,283								
1人あたりGDP(ドル)	1,491	1,611	1,616								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.6)	(7.2)	(7.6)	(7.9)	(7.1)	(7.3)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.1)	(2.8)	(2.4)	(0.2)	(0.7)	(▲0.9)		(0.7)	(▲1.9)		
乗用車販売台数(台)	2,507,202	2,600,007	2,789,240	723,112	697,154	796,835		278,428	280,677	240,979	
(前年比、%)	(▲5.9)	(3.7)	(7.3)	(2.5)	(6.7)	(17.8)		(19.9)	(4.5)	(1.8)	
卸売物価指数(前年比、%)	(6.0)	(2.0)	(▲2.5)	(▲0.8)	(1.4)	(3.8)		(3.8)	(3.4)	(3.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.4)	(6.0)	(4.9)	(5.3)	(5.7)	(5.2)		(4.4)	(4.2)	(3.6)	
輸出(100万ドル)	314,416	310,352	262,290	64,956	66,052	66,147		22,918	23,219	20,010	
(前年比、%)	(4.7)	(▲1.3)	(▲15.5)	(▲7.8)	(▲1.4)	(▲0.9)		(4.8)	(8.2)	(2.3)	
輸入(100万ドル)	450,214	448,033	381,007	83,596	85,180	89,888		31,235	33,632	33,018	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲0.5)	(▲15.0)	(▲13.3)	(▲14.7)	(▲12.2)		(▲2.5)	(8.0)	(10.4)	
貿易収支(100万ドル)	▲135,798	▲137,681	▲118,717	▲18,639	▲19,128	▲23,740		▲8,317	▲10,413	▲13,009	
経常収支(100万ドル)	▲32,358	▲26,731	▲22,088	▲318	▲277						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	285,032	323,825	341,189	341,189	344,030	351,667		351,667	346,823		
レポレート(%)◎	8.00	7.50	6.75	6.75	6.50	6.50	6.25	6.50	6.25	6.25	6.25
為替(ルピー/ドル)*	60.47	61.15	65.46	67.49	66.90	66.95	67.41	66.75	66.74	67.63	67.88
株価指数◎	22,386	27,957	25,342	25,342	27,000	27,866	26,626	27,866	27,930	26,653	26,626

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人あたりGDP』、『実質GDP成長率』は新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料) RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ その他のアジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

中国の主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	10,453	10,967									
人口(100万人)	1,367.8	1,373.5									
1人あたりGDP(ドル)	7,642	7,985									
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.3)	(6.9)		(6.7)	(6.7)	(6.7)					
工業生産(前年比、%)	(8.2)	(6.0)		(6.8)	(6.1)	(6.1)		(6.1)	(6.1)	(6.2)	
固定資産投資(前年比、%)	(15.7)	(10.0)		(10.7)	(9.0)	(8.2)		(8.2)	(8.3)	(8.3)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(12.0)	(14.9)		(10.5)	(10.2)	(10.5)		(10.7)	(10.0)	(10.8)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1		4.0	4.1	4.0					
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.0)	(1.4)	(2.0)	(2.1)	(2.1)	(1.7)	(2.2)	(1.9)	(2.1)	(2.3)	(2.1)
輸出(FOB)(億ドル)	23,423	22,735		4,467	5,191	5,527		1,834	1,770	1,935	
(前年比、%)	(6.1)	(▲2.8)		(▲12.9)	(▲6.4)	(▲7.0)		(▲10.5)	(▲7.9)	(▲1.5)	
輸入(CIF)(億ドル)	19,592	16,796		3,365	3,894	4,132		1,425	1,284	1,493	
(前年比、%)	(0.4)	(▲14.1)		(▲13.9)	(▲7.0)	(▲4.6)		(▲1.9)	(▲1.9)	(4.7)	
貿易収支(億ドル)	3,831	5,939		1,101	1,296	1,395		409	485	442	
経常収支(億ドル)	2,774	3,306		393	641	693					
外貨準備高(除く金)(億 ^F)	38,592	33,452		32,338	32,260	31,864		31,864	31,406		
政策金利(%)◎	5.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	5.14	3.09	3.27	2.82	2.97	2.80	3.27	2.80	2.82	3.04	3.27
為替(人民元/ドル)*	6.15	6.24	6.65	6.52	6.56	6.67	6.86	6.68	6.76	6.89	6.94
株価指数(上海総合)◎	3,234.7	3,539.2	3,103.6	3,003.9	2,929.6	3,004.7	3,103.6	3,004.7	3,100.5	3,250.0	3,103.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	291	309									
人口(100万人)	7.3	7.3									
1人あたりGDP(ドル)	40,076	42,215									
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(2.4)		(0.8)	(1.7)	(1.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.4)	(▲1.5)		(▲0.2)	(▲0.4)	(▲0.1)		(▲0.1)			
小売売上高指数(前年比、%)	(▲0.2)	(▲3.7)		(▲12.5)	(▲8.3)	(▲7.5)		(▲4.1)	(▲2.9)	(▲5.5)	
失業率(%)	(3.3)	(3.3)		(3.3)	(3.4)	(3.4)		(3.4)	(3.4)	(3.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.4)	(3.0)		(2.8)	(2.6)	(3.1)		(2.7)	(1.2)	(1.2)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,718	4,648		1,003	1,125	1,215		423	404	440	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.8)		(▲6.8)	(▲1.1)	(▲0.3)		(3.6)	(▲1.8)	(8.1)	
うち、再輸出(億ドル)	4,647	4,588		991	1,112	1,200		418	400	435	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.6)		(▲6.7)	(▲0.9)	(▲0.3)		(3.6)	(▲1.9)	(8.2)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,420	5,217		1,129	1,258	1,350		474	452	484	
(前年比、%)	(3.9)	(▲4.1)		(▲8.2)	(▲3.2)	(1.2)		(4.1)	(0.5)	(7.6)	
貿易収支(億ドル)	▲702	▲569		▲126	▲133	▲136		▲51	▲48	▲44	
経常収支(億ドル)	38	101		21	19	59					
外貨準備高(除く金)(億 ^F)	3,284	3,587		3,619	3,606	3,624		3,624	3,831		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.39	1.02	0.56	0.57	0.59	1.02	0.59	0.62	0.69	1.02
為替(香港ドル/ドル)*	7.75	7.75	7.76	7.77	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76
株価指数◎	23,605.0	21,914.4	22,000.6	20,776.7	20,794.4	23,297.2	22,000.6	23,297.2	22,934.5	22,789.8	22,000.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2014	2015	2016	16/1-3	4-6	7-9	10-12	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	532	528									
人口(100万人)	23.4	23.5	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	22,687	22,469									
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.0)	(0.7)		(▲0.2)	(1.1)	(2.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.4)	(▲1.7)		(▲4.3)	(▲0.2)	(3.9)		(4.6)	(3.4)	(8.8)	
失業率(%)	4.0	3.8		3.9	4.0	3.9		3.9	3.9	3.8	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.2)	(▲0.3)	(1.4)	(1.7)	(1.3)	(0.7)	(1.8)	(0.3)	(1.7)	(2.0)	(1.7)
輸出(FOB)(億ドル)	3,201	2,853	2,804	627	687	713	778	226	267	253	257
(前年比、%)	(2.8)	(▲10.9)	(▲1.7)	(▲12.1)	(▲6.2)	(0.1)	(11.7)	(▲1.8)	(9.4)	(12.1)	(14.0)
輸入(CIF)(億ドル)	2,818	2,372	2,309	505	568	594	643	182	224	211	208
(前年比、%)	(1.4)	(▲15.8)	(▲2.6)	(▲14.0)	(▲7.6)	(▲0.1)	(11.6)	(0.7)	(19.5)	(3.0)	(13.2)
貿易収支(億ドル)	382	481	495	122	119	119	135	44	44	43	49
経常収支(億ドル)	619	758		201	172	171					
外貨準備高(除く金)(億\$)	4,141	4,214		4,268	4,288	4,318		4,318	4,304	4,295	
政策金利(%)◎	1.875	1.625	1.375	1.500	1.500	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375
CP31-90日物金利(%)◎	0.68	0.43		0.39	0.40	0.35		0.35	0.37	0.39	
為替(台湾ドル/ドル)*	30.37	31.91	32.33	33.35	32.44	31.73	31.78	31.48	31.57	31.76	32.01
株価指数◎	9,307.3	8,338.1	9,253.5	8,744.8	8,666.6	9,166.9	9,253.5	9,166.9	9,290.1	9,240.7	9,253.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2014	2015	2016	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/9	10	11	12
名目GDP(10億ドル)	1,411	1,378									
人口(100万人)	50.4	50.6									
1人あたりGDP(ドル)	27,985	27,233									
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.3)	(2.6)		(2.8)	(3.3)	(2.6)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.2)	(▲0.6)		(▲0.3)	(1.0)	(0.6)		(▲1.9)	(▲1.3)	(4.8)	
実質小売指数(前年比、%)	(2.0)	(3.8)		(4.6)	(6.2)	(3.7)		(0.6)	(2.5)	(3.2)	
失業率(%)	(3.5)	(3.6)		(3.8)	(3.7)	(3.8)		(4.0)	(3.7)	(3.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(0.7)	(1.0)	(0.9)	(0.8)	(0.7)	(1.5)	(1.3)	(1.5)	(1.5)	(1.3)
輸出(FOB)(億ドル)	5,727	5,268	4,955	1,152	1,260	1,219	1,325	409	420	454	451
(前年比、%)	(2.3)	(▲8.0)	(▲5.9)	(▲13.6)	(▲6.7)	(▲5.0)	(1.9)	(▲5.9)	(▲3.2)	(2.5)	(6.4)
輸入(CIF)(億ドル)	5,255	4,365	4,057	938	993	1,024	1,103	340	350	372	381
(前年比、%)	(1.9)	(▲16.9)	(▲7.1)	(▲16.1)	(▲10.2)	(▲5.2)	(3.8)	(▲1.7)	(▲4.8)	(9.3)	(7.3)
貿易収支(億ドル)	472	903	898	214	268	195	222	69	70	82	70
経常収支(億ドル)	844	1,059		253	263	215		81	87	90	
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,588	3,632	3,663	3,650	3,651	3,730	3,663	3,730	3,704	3,672	3,663
政策金利◎	2.00	1.50	1.25	1.50	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.14	1.66	1.47	1.56	1.30	1.32	1.47	1.32	1.42	1.62	1.47
為替(ウォン/ドル)*	1,052.8	1,131.0	1,160.8	1,202.4	1,163.2	1,121.1	1,156.4	1,107.5	1,125.3	1,161.6	1,182.3
株価指数◎	1,915.6	1,961.3	2,026.5	1,995.9	1,970.4	2,043.6	2,026.5	2,043.6	2,008.2	1,983.5	2,026.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万 ^{ドル}) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	7,097	2,470	1,996	2,319	3,410	1,160	15,905	61,018	2,287	4,483	10,951
2011	8,458	2,895	2,241	2,742	3,711	1,355	17,510	75,705	2,485	4,870	12,034
2012	9,178	3,053	2,501	2,900	3,980	1,558	17,028	85,658	2,626	4,970	12,236
2013	9,153	3,234	2,718	3,003	4,208	1,712	18,650	96,819	2,756	5,132	13,064
2014	8,904	3,383	2,848	3,063	4,067	1,862	20,418	104,530	2,912	5,316	14,111
2015	8,619	2,971	2,925	2,928	3,993	1,934	20,735	109,669	3,092	5,278	13,784

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.1	23.2	49.4
2011	244.0	29.0	94.8	5.2	64.1	87.9	1,202.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.2
2014	252.2	30.3	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4
2015	255.5	31.0	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,373.5	7.3	23.5	50.6

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,988	8,639	2,123	45,640	5,338	1,334	1,595	4,551	32,425	19,357	22,164
2011	3,467	9,996	2,364	52,895	5,791	1,543	1,457	5,619	34,941	20,968	24,175
2012	3,740	10,343	2,591	54,590	6,174	1,755	1,379	6,326	36,588	21,314	24,470
2013	3,679	10,798	2,768	55,623	6,496	1,908	1,491	7,115	38,169	21,957	26,013
2014	3,531	10,797	2,852	56,000	6,244	2,052	1,611	7,642	40,076	22,687	27,985
2015	3,374	10,797	2,880	52,897	6,075	2,109	1,616	7,985	42,215	22,469	27,233

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	6.5	5.2	3.7	6.1	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.6	6.7	3.4	7.2	5.3	5.6	7.9	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.7	2.7	5.4	6.6	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.2	3.3	0.8	6.0	7.2	7.3	2.7	4.0	3.3
2015	4.8	5.0	5.9	2.0	2.8	6.7	7.6	6.9	2.4	0.7	2.6
2016				1.8		6.2					
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.7	3.0	6.1	6.7	7.0	2.4	4.0	2.4
2015/06	4.7	4.9	5.9	1.7	2.7	6.5	7.5	7.0	3.1	0.7	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.2	1.8	2.9	6.8	7.6	6.9	2.3	▲ 0.7	2.8
2015/12	5.0	4.5	6.5	1.8	2.8	7.0	7.2	6.8	1.9	▲ 0.8	3.1
2016/03	4.9	4.2	6.8	2.0	3.2	5.5	7.9	6.7	0.8	▲ 0.2	2.8
2016/06	5.2	4.0	7.0	2.0	3.5	5.8	7.1	6.7	1.7	1.1	3.3
2016/09	5.0	4.3	7.1	1.1	3.2	6.6	7.3	6.7	1.9	2.0	2.6
2016/12				1.8		6.7					

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	5.4	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.4	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7
2016	3.5		1.8		0.2	2.7		2.0		1.4	1.0

(注) インドは年度(4月～翌年3月)ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧(2004年度)基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,042
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
16/1	993	942	737	2,447	1,546	275	3,331	32,449	3,569	4,212	3,625
2	1,015	944	741	2,438	1,618	288	3,302	32,233	3,599	4,242	3,610
3	1,044	956	752	2,463	1,690	316	3,412	32,338	3,619	4,268	3,650
4	1,046	956	756	2,501	1,722	338	3,441	32,409	3,607	4,284	3,677
5	1,005	958	753	2,469	1,695	348	3,424	32,126	3,602	4,287	3,661
6	1,065	958	769	2,487	1,721	350	3,440	32,260	3,606	4,288	3,651
7	1,080	958	770	2,512	1,735	352	3,460	32,212	3,629	4,293	3,666
8	1,102	960	775	2,521	1,743	371	3,463	32,052	3,626	4,310	3,707
9	1,124	961	778	2,532	1,740	376	3,517	31,864	3,624	4,318	3,730
10	1,118	962	770	2,512	1,739		3,468	31,406	3,831	4,304	3,704
11	1,085	947	740		1,689					4,295	3,672
12			738		1,662						3,663

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	449	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	531	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	591	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	655	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,417	719	4,588	17,799	13,011	1,779	4,244
2015	3,101	2,136	775	0	1,314	778	4,793	14,162	13,035	1,590	3,954

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2011	8,772	3,060	43.3	1,257	30.5	20,663	48.2	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	54.4	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,449	3,151	42.4	1,251	30.7	21,030	60.5	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,868	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.2	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,390	3,905	45.5	1,375	34.3	21,923	65.5	6.24	7.75	31.9	1,131
2016	13,306	4,145	47.5	1,381	35.3	22,365		6.65	7.76	32.3	1,161

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 福地 亜希 aki_fukuchi@mufg.jp
シンガポール駐在 土屋 祐真 yuma_tsuchiya@sg.mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。